



限界OL 触手娘に

トかされて

本文24p

はあ…
今日も残業確定か…

ほんと、うちの会社
ブラック過ぎでしょ…

いつそのこと
異世界転生とかして
自由気ままに…
…なんて笑

こんな事考える
なんていいよ
私も末期かな…
おはは…

どうせ徹夜で
働いても仕事は
終わらないし…

いんん…
いったん休憩…

ズズズ…

ズヤア



あれ？



知らない植物に
知らない生物…

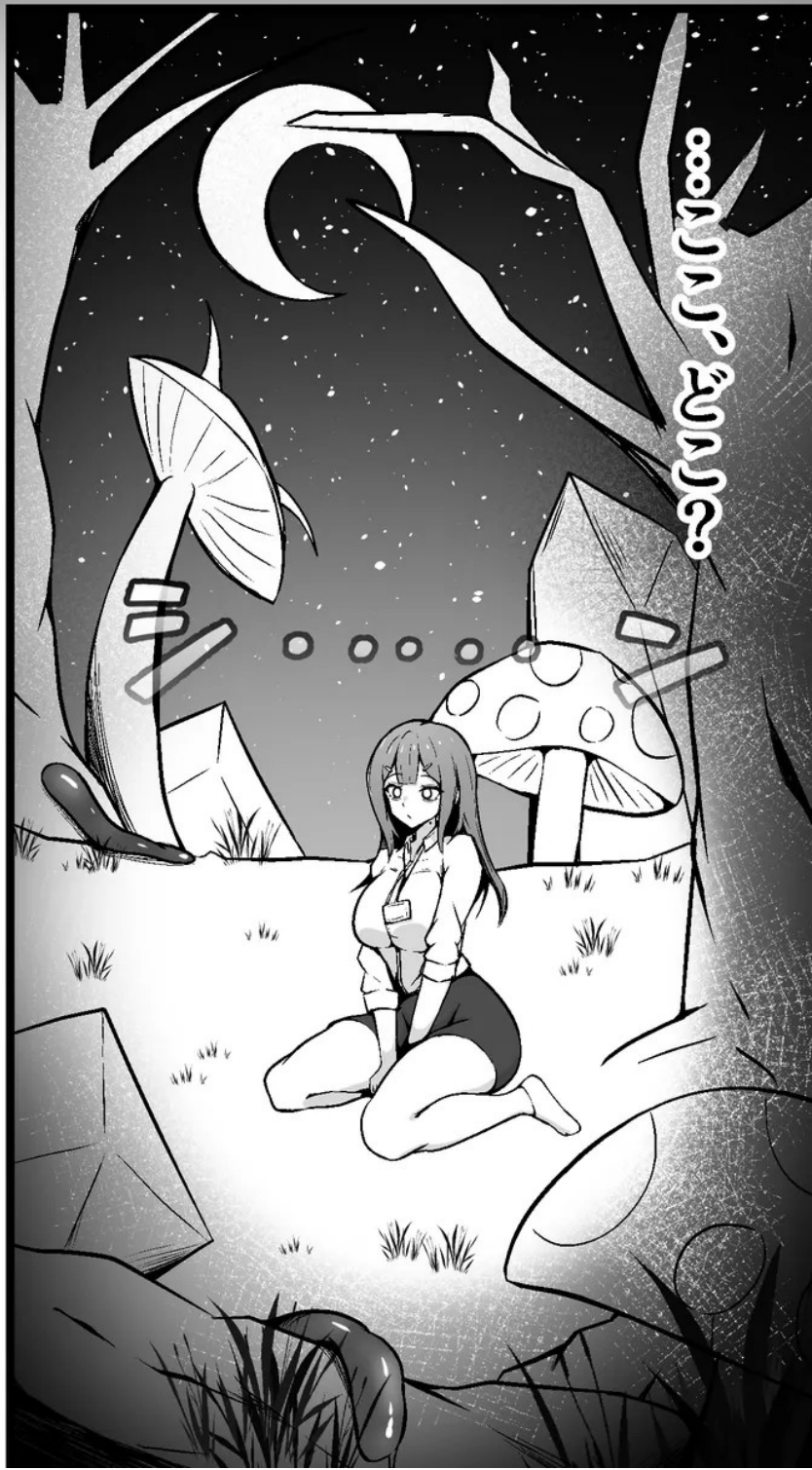
これって…



もしかして私…

あせ…

あせ…
ほんとに異世界
来ちゃったッ!!



おおおお？



もう…

ぐっ…



つまり……

と……は……



仕事しなくて
いいんだー!!

わーい



なーんて…
浮かれてしまったが…

こんな知らない
場所どうやって
生きていけば…

ねーねー
そこのおねーさん♡



アタシたち今…
とってもお腹が空いて
困ってるんだけどー

おねーさんのこと
すっごい気持ち良く
してあげるから♡

かわりにその魔力
アタシたちに
くれませんかー？



え、いや…
私に魔力なんて…

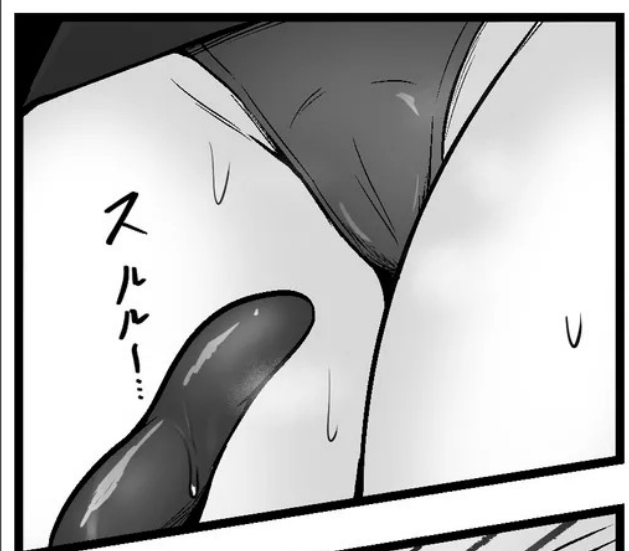
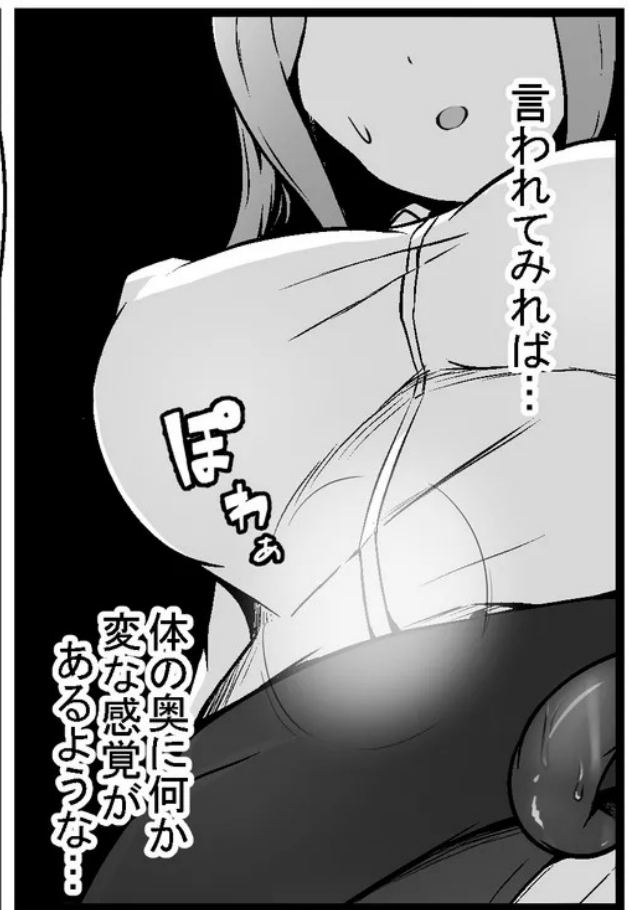
急に何なの
この子たち!!

てゆうか、
何その格好!!

とぼけても無駄だよ
おねーさん
異世界人でしょ？

あっ私の
社員証!!

異世界から来た人は
みんな魔力いっぱい
知ってるんだから♡





何かっ♡
吸われてっ♡
力抜けちゃ…う♡

ほーらやっぱり！
ちゃんと魔力持ってる
じゃないですか♡

乳首おっきー笑

これやばいっ…♡
何とかして
抵抗しなきゃ♡



あうう♡
お尻ダメ♡

あははっ♡
おねーさん
お尻弱いんだねっ♡
こっちの方が
好きなら最初から
そう言ってよー

ケツ穴ほじられると
何も考えられなく
なっちゃうのおツ♡

ぐん♡
おねーさん
おねーさん♡



ほれほれー
我慢しないで
もっと魔力出せー♡

いっぱい
ズポズポして
あげますねっ♡

おねーさんの魔力
すっからかんに
なるまで…

あー、もうダメだ…♡
この人たちに
お尻が弱点って
バレちゃった…♡

会社のキモい上司に
散々セクハラされて…



ああ、
いいかげんやめ！

特に重点的に
開発された
私のケツ穴…♡



今じゃ女性器
よりも感じる
私の一番の弱点♡

それをこんな
ヌルヌルのぶつとい
触手で犯されたら…♡



ぐっ♡
ぐっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡

抵抗できるわけ
ないじゃんツ♡

ぐっ♡
ぐっ♡



あっ♡おねーさん
今ビクッてしたね♡

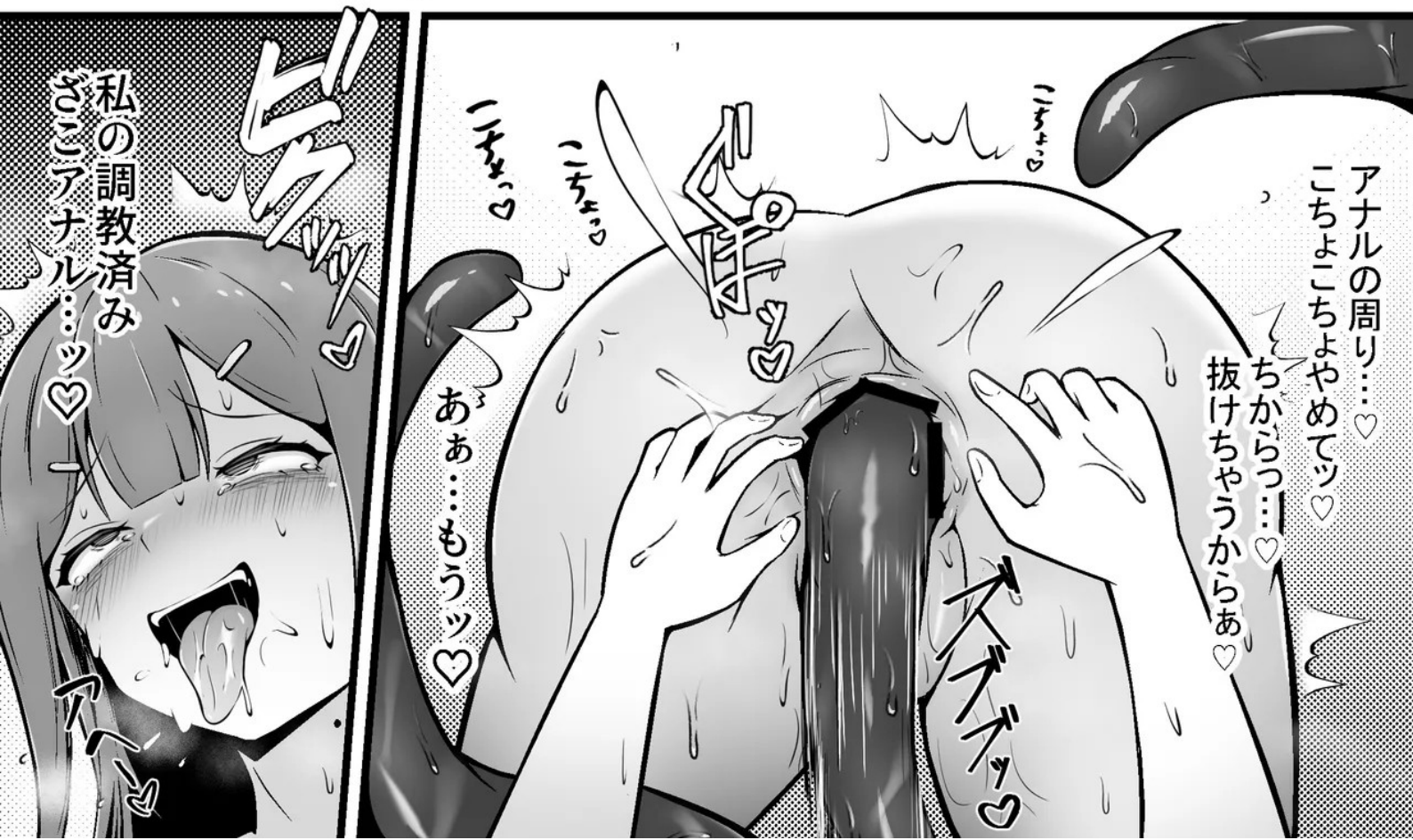
これ気持ち
いいんだあ♡

カリッ♡

カリッ♡

それやばいい…♡
内側カリカリッ♡
子宮に響くッ♡

カリッ♡



アナルの周り…♡
こちよこちよやめてッ♡

ちからっ…♡
抜けちゃうからあ♡

ああ…もうッ♡

私の調教済み
ごこアナル…♡♡♡

ビクッ♡

アッ♡

ほーらっ！
いつまでも
アへってないでっ♡

アタシたち
まだ満足して
ないんだからっ♡

それじゃ、いったん
仰向けに…って

あはははっ♡

何そのひっどい顔…笑

お尻から魔力
チュウチュウ♡
そんなに気に入って
くれたの？

あ、そーだっ♡
アタシいいこと
思いついた♡

はい♡
はい♡

おねーさん
アタシたちの
ペットになってよ

もちろん、
おねーさんの
お世話はもちろんと
してあげるよ？

ペット…♡
たしかに、こんなに
気持ちいいなら
悪くないかも…♡

ねーいいでしょ♡
たまにアタシたちに
魔力くれるだけで
いいからさー♡

あてゅーか…
すでに契約の淫紋
ついてるし…笑

あははっ♡
聞くまでもなく
おねーさんの身体は
服従完了してたみたい♡

ということとは、
おねーさんはもう
アタシたちの
ペットになったし…♡





わ、私の乳首と
クリが…♡

えへへ♡
すごいでしょ？

ビュッ

ビュッ

おお♡

これでもっと
気持ちよく
魔力だせるねっ♡

やめて…
こないで…

いいや…
私こんなの
聞いてない…

ペットに拒否権は
ありませーん笑

何これ何これッ♡
おっぱいから
母乳が…ッ♡

ブおっ♡

どパッ♡

んぎんぎん♡

吸われる度に…
乳首イってるッ♡



気持ち良すぎこゝ
全部でちゃうレーン

いやいや
まだだせるよね？
おねーさんっ♡

さすがにもう
空っぽかな？

ぷはー♡
魔力がこんな♡

もう魔力空っぽ
のはずなのにい…♡

私のおっぱいと
クリちんぽが…♡

あはあ♡
魔力おいし…♡

気持ちよくなる
ために勝手に
どんどん魔力ミルク
作っちゃってるッ♡

私の意思なんて関係ない♡
脳が…身体が…♡
魔力搾り取られる快感を
完全に覚えちゃったッ♡



これじゃ私…♡
ペットじゃなくて
家畜じゃん…♡

あつ♡やば…♡

自分が家畜なんだ♡
…って自覚したら…♡

んほ♡おお♡♡

ご主人様のために…♡
気持ちよくなるために♡
身体がもつと魔力
作っちゃうじゃん♡

ああんっ…♡
急にすごい量♡

でもわかるよ♡
もつと気持ちよく
なりたいたんだよね？

それなら…
おねーさんが
一番よわいところ

これでぶち抜いて
あげますねっ♡

このイボイボで
内側擦られたら
どうなっちゃうのか…

…って♡
ドキドキ
しますよねっ♡

こんなの…ッ♡
絶対やばい…♡

狂う…♡
壊れる…♡

嫌だイヤだ
いやだ…ッ♡

でも…ッ♡

それじゃっ♡
気持ちよく全部
ぶちまけちゃ…えいっ♡

んほおっ♡



その後：
私の乳首とクリは
完全に肥大化♡

なで なで

ハート
しゃきしゃき♡

主人に媚び、魔力を
搾り取られる様は
まさに家畜そのもの♡

散々弄ばれた
アナルとおまんこも
今では魔力を垂れ流す
だけの雌穴に！♡

こうして私の社畜
としての人生は終わり！
これからは家畜として
生きてイクことになった♡

おへ♡
おへ♡